

熱中症対策 IoTパッケージ 「ThingBridge VISION」

特徴①

直感的なウェブUI



作業者全員のリスク判定



センサデータの可視化



ヒートマップによる 熱中症リスク判定



階層化されたユーザー権限



スマートフォン
ブラウザ対応

特徴②



Bluetooth ルーター

- ・最大300mのBluetooth電波受信強度*
- ・最大200ユニット程度のセンサー受信性能**
- ・マルチセンサーデバイス対応
- ・クラウドシステムによるルーターのリモート死活監視機能

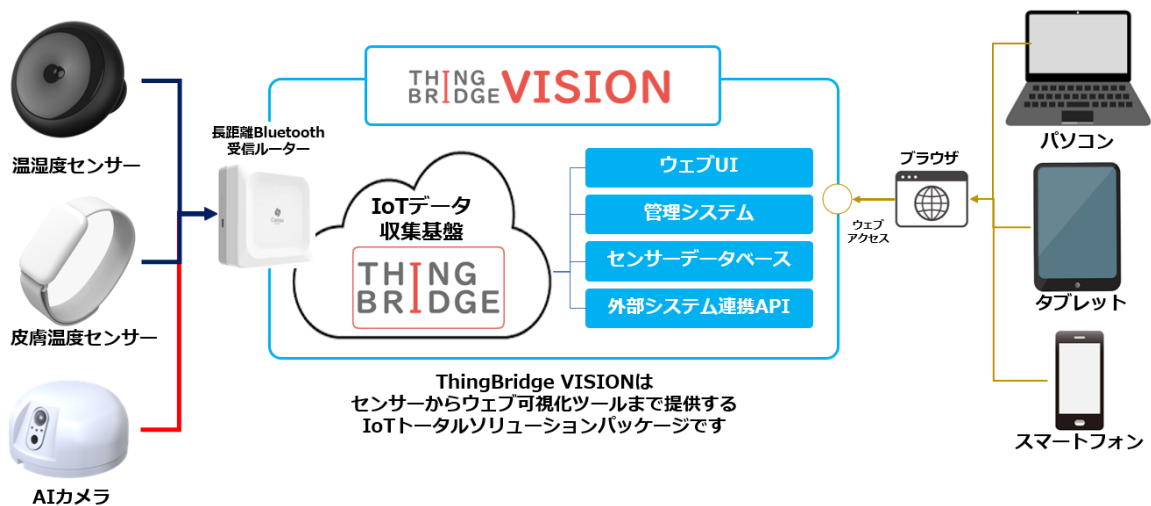


温湿度センサー

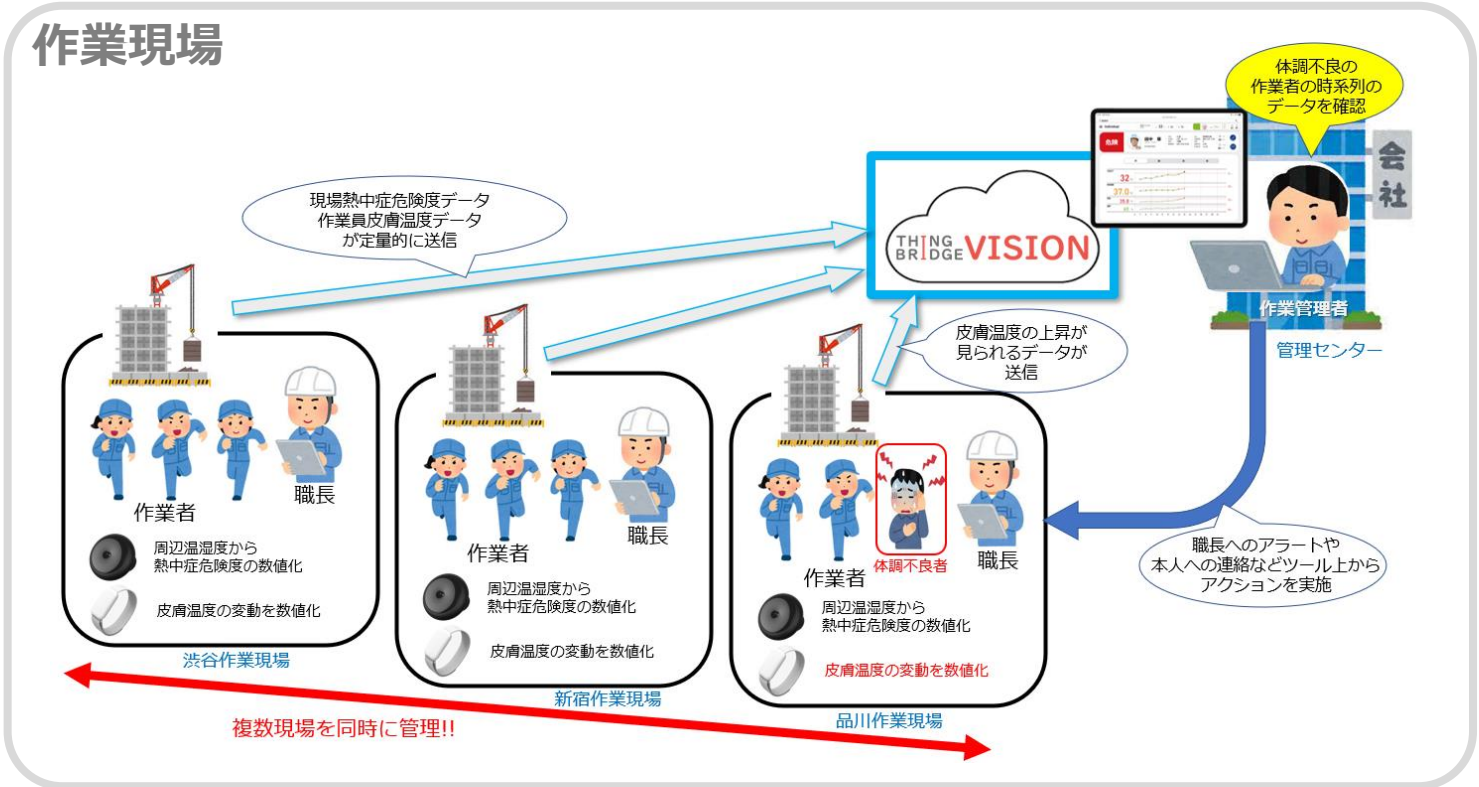
- ・携帯可能な小型センシングデバイス
- ・満充電から2カ月程度の連続動作
- ・生活防水機能
- ・作業者への装着や施設への配置など様々な環境でのデータが取得可能

*電波干渉・遮蔽物がない環境が前提となります
**Bluetooth Advertise通信環境での受信性能となります

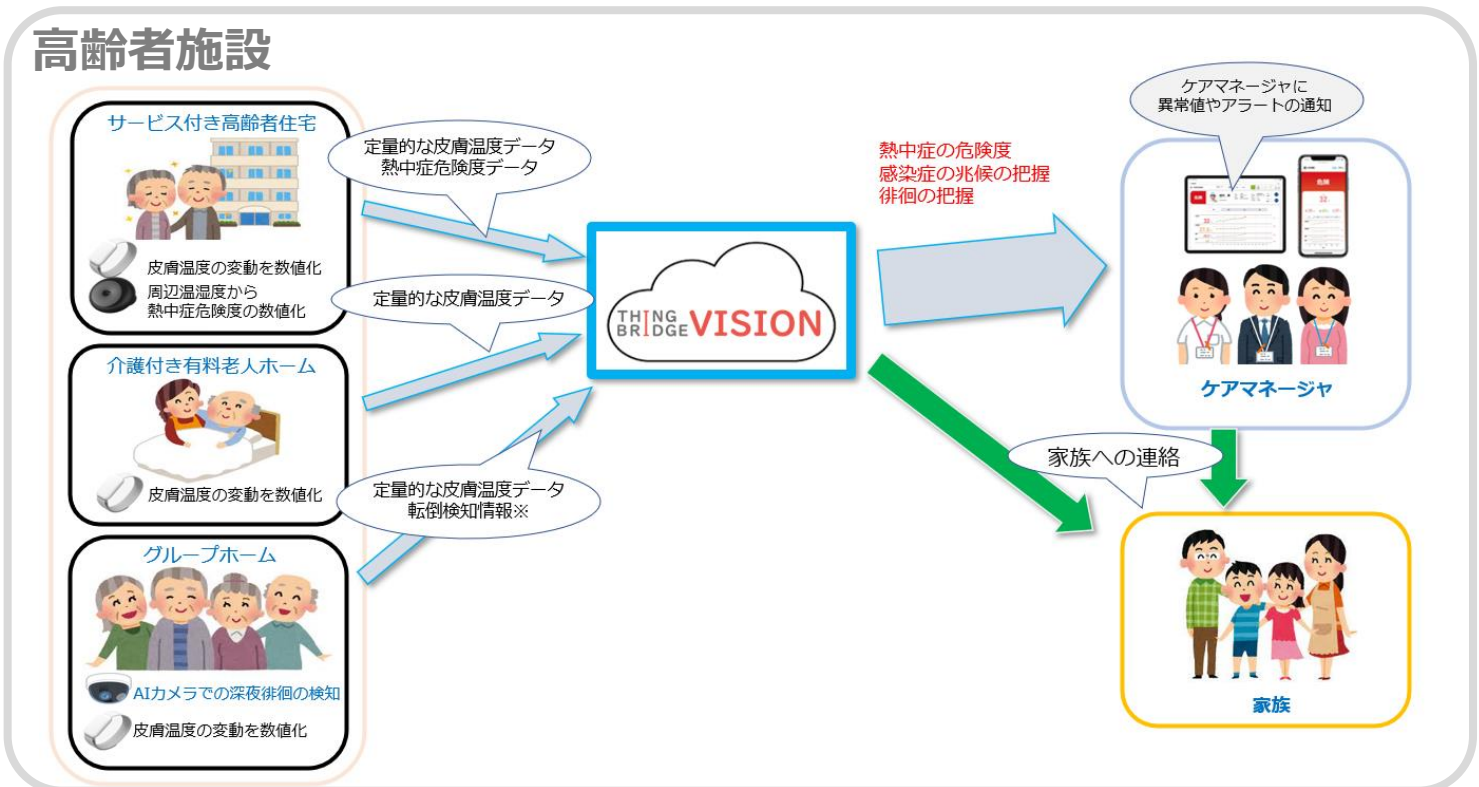
システム構成



作業現場



高齢者施設



ThingBridge VISIONコンセプト

1. 普段あまりITを使わない人でも直感的に利用できるウェブ画面を採用
2. マルチセンサーに対応しており、様々なセンサーデータを収集することが出来る
3. マルチロケーションに対応、インターネットへつながる環境があればどこでも、何拠点でもデータ収集が出来る